

大英産業株式会社

会社説明資料

2019年6月
証券コード 2974

元気な街、心豊かな暮らし

目次

会	社	情	報	02	
事	業	戦	略	09	
成	長	戦	略	21	
業	績	の	推	移	25
事	業	内	容	27	



会社情報



会社概要

会 社 名	大英産業株式会社
設 立	1968年11月28日
資 本 金	3億1,615万円（6月4日現在）
売 上 高	278億円（2018年9月末決算）
代 表 取 締 役 社 長	大園 信
本 社	北九州市八幡西区下上津役4丁目1番36号
所 属 団 体	（公社）福岡県宅地建物取引業協会 （公社）全国宅地建物取引業保証協会 （一社）九州不動産公正取引協議会
事 業 内 容	新築分譲マンションの企画販売 新築一戸建住宅の企画販売 中古住宅の企画販売 住宅建築請負 宅地開発、造成、販売 住宅リフォームの企画、設計、施工 マンション管理

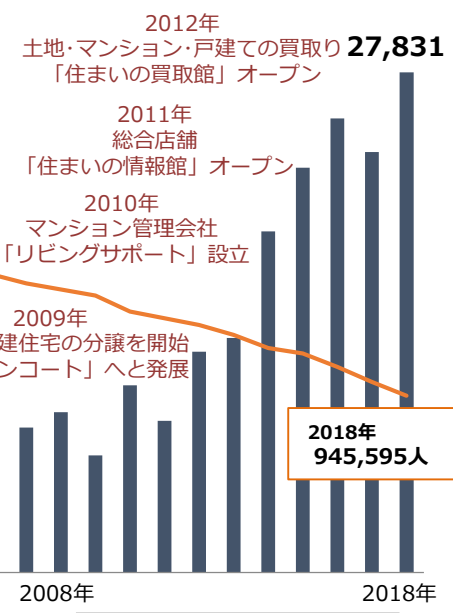
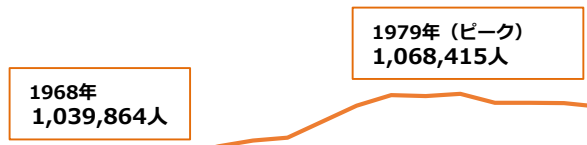
沿革

大英産業は社会課題に対し真摯に向き合い、「真の顧客ニーズ」に応え、進化を続けています

住宅難に対し、一世帯一住宅を目標とする「第一期住宅建設五箇年計画」が1966年閣議決定。

「第五期住宅建設五箇年計画」（1986年）では住宅の質の向上を目標とし、急激に増加する核家族化に向け、世帯人員4～5人の標準的な世帯向け賃貸住宅の供給を推進。

住生活基本計画（全国計画）（2016年閣議決定）では少子高齢化・人口減少社会を正面から受け止めた、新たな住宅政策の方向性を提示。



1968年 大英産業の前身である大英建設工業株式会社を設立

1969年 大英産業株式会社に称号変更

1970年 宅地造成と販売、建売分譲住宅の販売を行う

1986年 サンパークマンションの第1号「サンパーク扇ヶ浦」を分譲開始



北九州市人口推移：北九州市 北九州市統計年鑑（1968年～2016年）、北九州市の推計人口（2017年～2018年）
 ※2017年、2018年は連結

■ 当社売上高※（百万円）
 — 北九州市人口推移



経営理念

元気な街、心豊かな暮らし

私たちは心がけています

お一人おひとりを大切に

お客様の想いに寄り添い、偽りや飾りのない誠実な言動でご対応します。

いつでも澁刺（はつらつ）と

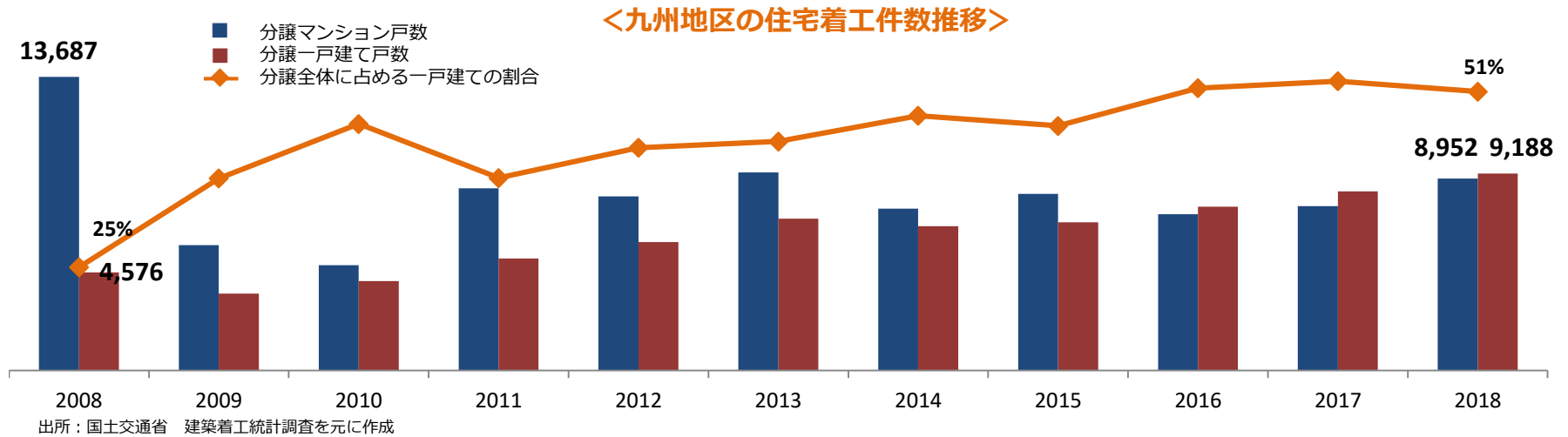
お客様に笑顔と元気を与えられるように、常に澁刺とした態度を心がけています。

サービス・品質の向上のために

現状に満足することなく、自ら高い水準を設定して努力を重ね、クオリティの向上に努めます。

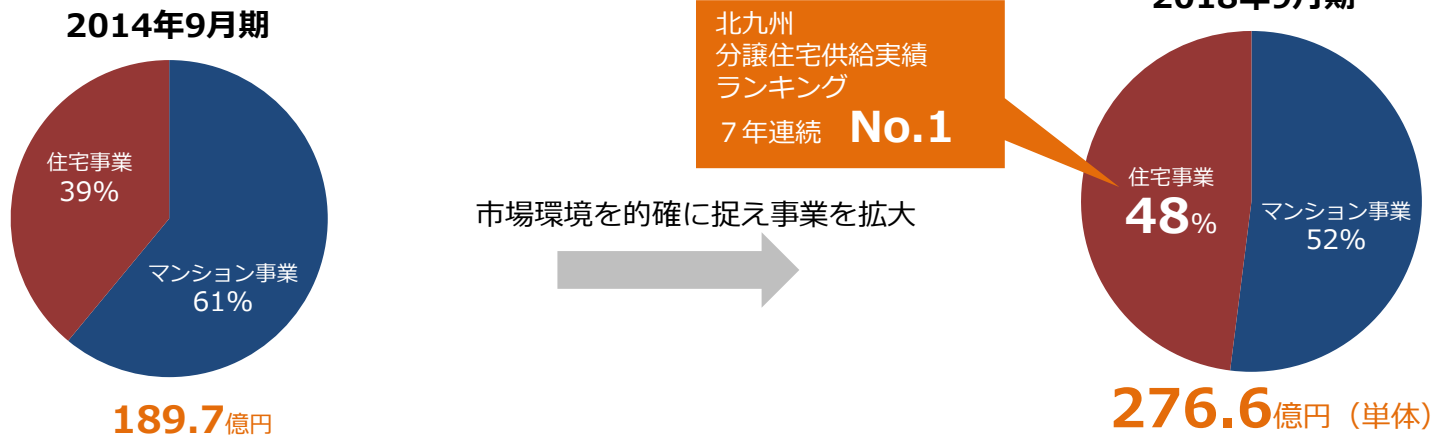
売上構成

社会の変化に対応してきた事業領域



2009年の新築一戸建住宅の分譲開始以降、
増加傾向が見られる新築戸建市場について確実に事業を拡大

セグメント別売上構成比



事業内容 マンション事業

当社のマンション事業について



マンション分譲事業

主に沖縄県を除く九州全域と山口県において自社ブランド「サンパーク」を冠した新築のマンション分譲事業を展開。供給地域のお客様のニーズやトレンドを直接商品企画に反映することができる体制を構築しております。**昭和61年の事業開始からの供給実績は、約7,600戸**を超えております。

賃貸マンション販売事業



「サンクレシア」シリーズとして賃貸マンションを建設し、土地と建物を一括で不動産投資を検討されている方へ販売。過去の豊富な分譲実績に裏付けられた土地情報収集力と選定力・建物プランの企画力をトータルでご提案出来る事が最大の強み。

タウンハウス分譲事業



タウンハウスとは、複数の木造一戸建てが連なって長屋のような外観を持ち、権利関係や管理方法は分譲マンション同様、区分所有の形態を採る住宅です。当社のマンション・戸建づくりのノウハウを生かせる要素が多く、今後注力すべき商品として認識しております。

マンション総合管理事業



当社の連結子会社である株式会社リビングサポートにおいて、主に当社が供給した分譲マンションの管理事業を行っております。住まう方々の「入居後の顧客満足向上」を至上命題に掲げております。

事業内容 住宅事業

当社の住宅事業について



分譲住宅事業

自社ブランド「サンコート」を従来のハウスメーカーが提供する分譲住宅よりコンパクトな設計と工事を分離発注することで、良質かつお求めやすい販売価格で実現。当社の最大の強みである土地情報収集力を生かした物件選定を行っております。



注文住宅事業

分譲住宅事業で確立した豊富な土地情報網を生かし、建物だけでなく土地情報から一気通貫でお任せ頂ける体制を構築。当社グループが仕入れた分譲住宅用の土地の一区画を提供するなど、お客様の希望に可能な限り沿った場所にお求めやすい価格で高品質な注文住宅を展開



不動産流通事業

仕入れた中古住宅にリフォームを施し付加価値を付けた上で転売。マンション事業、分譲住宅事業の供給・販売実績など様々な経験とノウハウによって選定された物件が、最適化された状態で供給されるため、価格以上の満足を提供しております。



土地分譲事業

当社グループにとって商品化が難しい広さの土地を、競合しない価格帯の大手ハウスメーカーへ新たな販路拡大として効率良く提供。大手ハウスメーカーから転売要請を受けることが増えたことから造成までされた宅地の状態での販売を開始。



事業戦略



九州不動産ランキング

マンション 九州・山口販売ランキング

住宅流通新報社調査

	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	社名	販売戸数	社名	販売戸数	社名	販売戸数	社名	販売戸数	社名	販売戸数
1	D社	703	K社	580	A社	480	A社	576	A社	808
2	大英産業	424	D社	465	K社	469	大英産業	520	大英産業	464
3	A社	382	E社	430	大英産業	426	E社	442	D社	454
4	K社	378	大英産業	410	E社	361	S社	373	K社	364
5	E社	326	S社	371	D社	280	D社	363	E社	341

戸建 北九州都市圏業者別着工実績ランキング

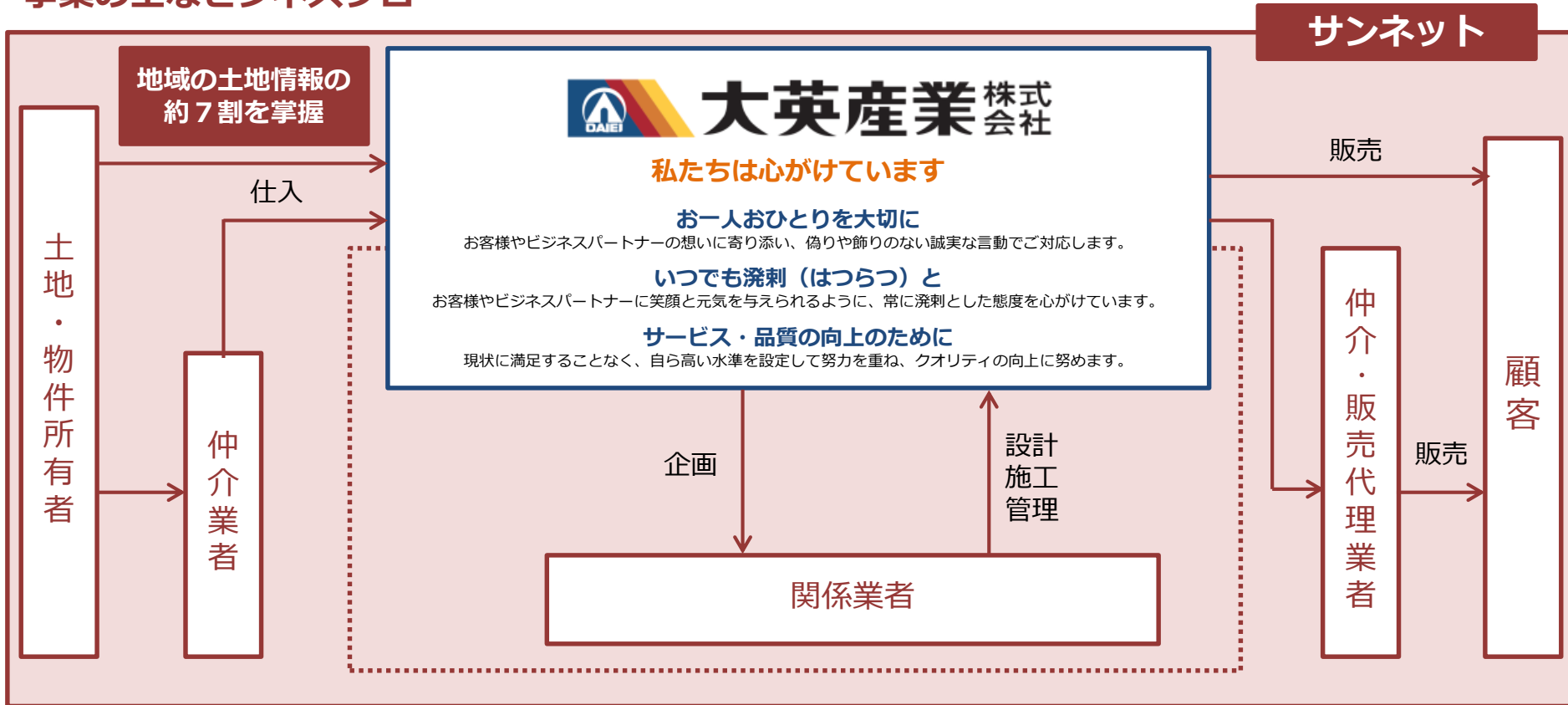
(北九州市、中間市、遠賀郡、行橋市、京都郡、豊前市、築上郡)

フクニチ住宅新聞社データ

	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	社名	棟数	社名	棟数	社名	棟数	社名	棟数	社名	棟数
1	大英産業	220	大英産業	267	大英産業	285	大英産業	353	大英産業	227
2	T社	152	D社	136	H社	159	H社	163	H社	199
3	A社	143	A社	127	S社	149	A社	135	T社	153
4	D社	137	S社	125	S社	143	T社	128	T社	123
5	D社	128	T社	124	A社	129	D社	122	Y社	122

ビジネスモデルとネットワーク

事業の主なビジネスフロー



大英バリュー

人を大切にしている・
澆刺としている・向上心が高い



サンネット

お客様や約2,500社の
ビジネスパートナーとのつながり



参入障壁

地域との繋がりによる
強力なネットワーク

※お客様に満足していただけるように、私たちが心がけている価値観を「大英バリュー」と呼んでいます。

商品ラインナップ

幅広い土地情報を活かし、
多様なお客様ニーズに対応する充実した商品ラインナップ

Focasa series



住まいの**独自性**を
求めるお客様へ

オーガニックハウス



デザイン性と機能性を
求めるお客様へ

コンパクトマンション
サンレリウス

単身/DINKS /シニアなど
少人数家族向け

ペット共生型マンション
シェリアン

愛犬家のニーズに対応

タウンハウス
サンヴェルシア

子育て世代の同じ価値観を持った
コミュニティを求めるお客様へ

賃貸マンション
サンクレシア

投資家・地主への
資産運用商品の提案

多世代共生の街
ザ・サンパークシティ

多世代の共生と住商一体



新築分譲住宅
サンコート

戸建「サンコート」
シリーズからの展開

累計戸建住宅供給実績

2,545戸



新築マンション
サンパーク

マンション「サンパーク」
シリーズからの展開

累計マンション供給実績

7,796戸

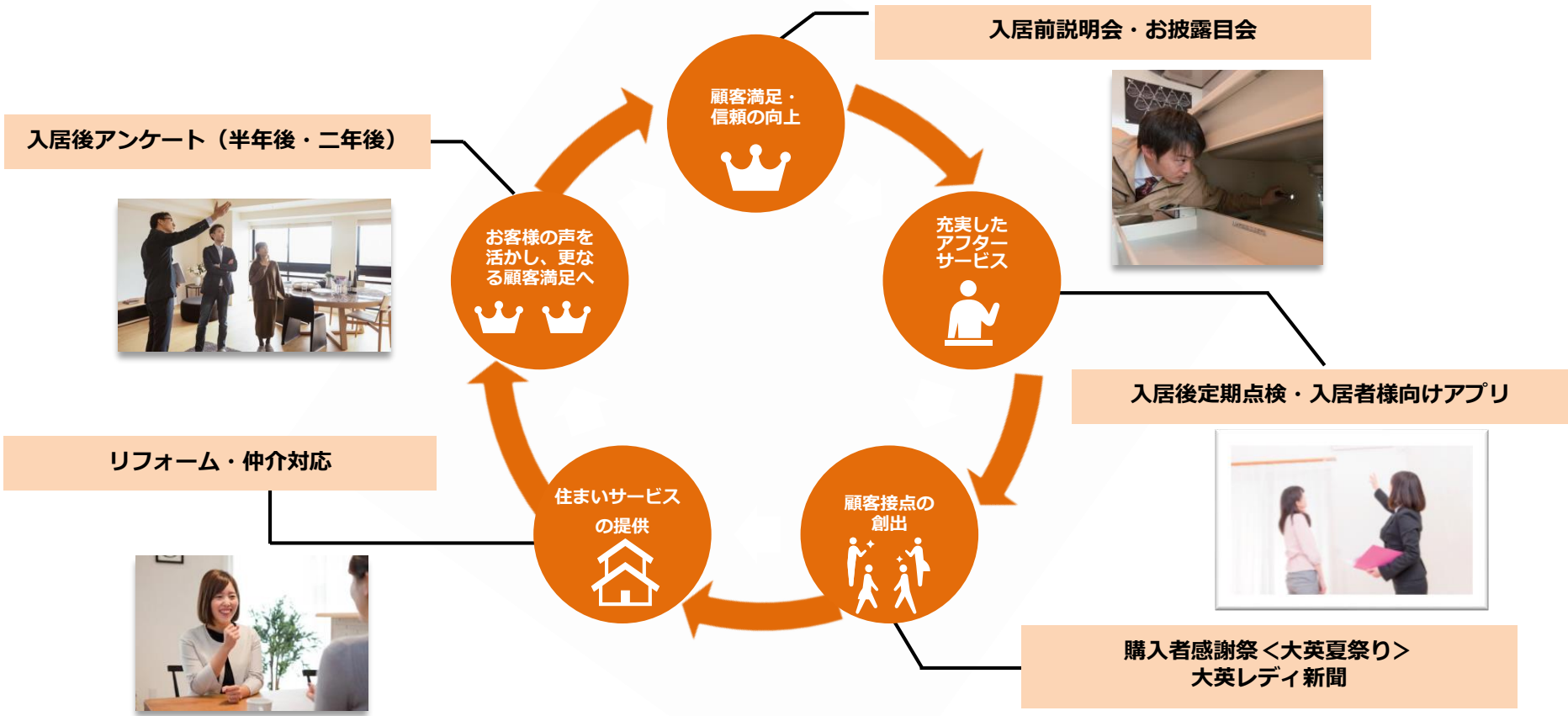
狭

土地面積

広

充実したアフターサービス

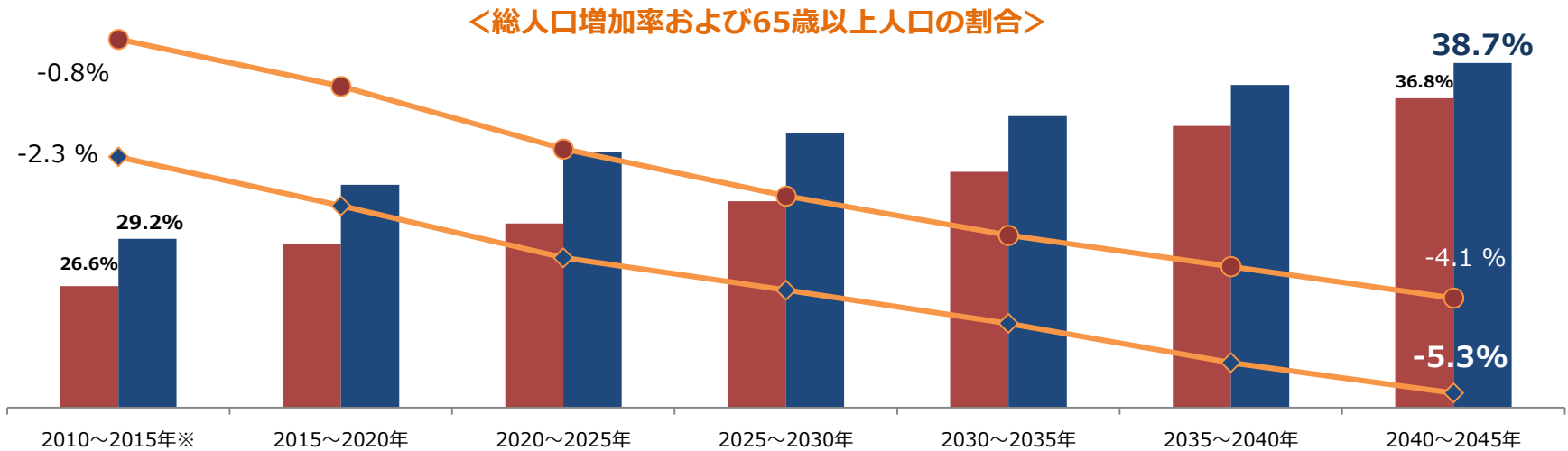
地域で世代を超えて愛される信頼のサイクル



既存のお客様との関係性を高め、声を聞き、取り入れ、購入者を紹介して頂いたり、将来的なリフォームや住み替え、売却などのご要望を頂くという、一人のお客様から生涯に亘って住まいに関する「生涯顧客価値 (LTV)」の獲得を目指した体制を構築。

事業環境について

日本国内で問題となっている人口減少・少子高齢化等の社会課題が九州では全国に先駆けて進行。



国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口』（平成30（2018）年推計）を元に作成。※2010～2015年は国勢調査による実績値。
九州・山口平均は山口、福岡、長崎、佐賀、大分、熊本、鹿児島、宮崎各県の平均

65歳以上人口の割合 (全国) (九州・山口平均)
総人口増加率 (全国) (九州・山口平均)

課題が先行する地域として持続可能な社会を作るための街づくりが求められている

25年後には2割の地域で人口半減 大分、鹿児島目立つ

民間シンクタンク、九州経済調査協会は28日、九州の人口予測調査結果を発表した。25年後(西暦2040年)に約20%の地点で人口が半減し、逆に現状維持・増加する地点はわずか4%にとどまった。半減地点は福岡市内などにも点在しており、人口減少は都市部・郡部に限らず、地方共通の課題であることが浮き彫りになった。

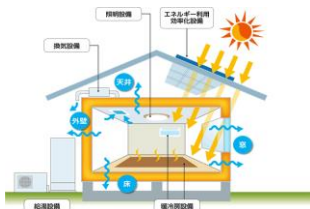
産経ニュース 2015年5月29日 <https://www.sankei.com/region/news/150529/rgn1505290080-n1.html>

持続可能な街づくりを目指して

当社は北九州市※が推進する「北九州SDGsクラブ」に加盟し、経営理念「元気な街、心豊かな暮らし」の実現に向け、SDGsの考え方も取り入れながら持続可能な街づくりを北九州から九州全体へと展開

※北九州市はOECD（経済協力開発機構）からSDGs推進に向けた世界のモデル都市として、アジア地域で初めて選定されるなどSDGs活動を積極的に推進しています。

<私たちが考える“住み続けられる街づくり”>



社会の変化

価値観や家族形態の多様化

都市インフラの老化

少子高齢化の加速

地域コミュニティの衰退

自然環境の保全

私たちの取組

多様な住まい方を提供

既存インフラを最大活用

多世代共生型のまちを創造

交流できる空間を開発

省エネ仕様・既存資源の有効活用



私たちの取組 地域の一生を考えた街のリフォーム

新たな宅地開発は行わず、空家の建て替えによる街のリフォーム

大英産業では家のリフォームにとどまらず、空き家の建て替えを行う「街のリフォーム」も行っています。持続可能な街づくりの一つの方法として、今ある街を活かすことで環境や周囲への負荷を最低限に抑えながら街の賑わいを保つことにも取り組んでいます。

<建て替え前>



<建て替え後>



住宅街に空家が出来た際に、家の建て替えを実施

<建て替え前>



<建て替え後>



新しく開発するのではなく今ある街を活かした
街のリフォームにより地域の活性化に貢献

北九州市八幡西区小嶺台の事例

住民の高齢化が進行し多世代間の繋がりが希薄化

空家の建て替え等により、子育て世代が流入
地域に新しい繋がりが発生

子育て世代同士の繋がりに加え、地域住民との結びつきも生まれ、地域の多世代間の強固な繋がりへと発展



地域の皆様から必要とされる
総合住宅不動産会社として、成長を継続

私たちの取組 多世代共生マンションの実現

北九州の再生を街づくりで支援

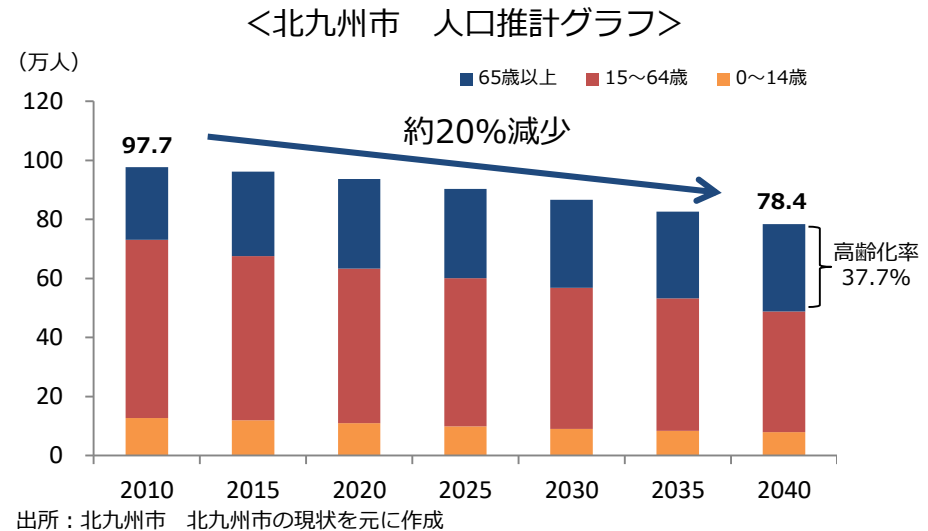
<北九州市の現状>

- ・人口減少率日本一
- ・2040年の高齢化率37.7%（予測）
（日本全体の高齢化率は2050年の予測で37.7%）
- ・50歳から住みたい地方ランキング 1位
- ・次世代育成環境ランキング 2017年度1位（政令市）

全国に先駆けて少子高齢化が進んでいる一方、異なる世代に向けて魅力的な街作りを行っている
課題先行都市

大英産業は多世代の共生がテーマのプロジェクトにより
街づくりで地域の課題解決を支援

北九州市の課題



住居と医療を複合した開発事例



地域の課題×地元目線の開発力

ザ・サンパークシティ黒崎 (福岡県北九州市)

併設したドラッグストアと協力し入居者の健康管理・増進を図るほか、間取りタイプを1LDKから6LDKまで設計し、サークル活動などに使用できるアクティビティルームや勉強会に活用できるスタディールームなどを設け、
様々な世代・家族構成が快適に住める環境を整備。
入居者との関係を永続的に保ち、一人一人が生き生きできる場が創造される新しい姿のマンション。

2019年9月引き渡し予定 全256戸中255戸成約済み※

※2019年4月25日時点

私たちの取組 住みつづけられる街づくりに貢献

コンパクトシティ構想で住みつづけられる街づくりに貢献

<諫早市栄町東西街区の再開発事例>

- ・多くの商店が軒を連ね、中心市街地の一角を支えるエリア
- ・中でも、栄町東西街区の商店街の盛り上がりや地元意識は非常に高く、人が触れ合う街として発展

- ・人口減少や高齢化、商店街における賑わいの減少により以前に比べ、活気や経済的な陰りが顕著に

商店街休日歩行者通行量 2007年：8,330人/日 ➡ 2012年：6,382人/日

商店街空き店舗率 2007年：10.1% ➡ 2013年：12.7%

第2期諫早市中心市街地活性化基本計画より

市や国が共に手を取り、
これからの諫早市の活性化や街の在り方を考慮し
平成20年7月9日「諫早市中心市街地活性化基本計画」が
内閣総理大臣より認定

大英産業は街の在り方を地域と共に悩み、考え
コンパクトシティ構想に沿った再開発による
「街のリフォーム」により住みつづけられる街づくりに貢献

コンパクトシティ構想に沿った開発事例



コンパクトシティ構想による街のリフォーム

サンパーク諫早中央イクシア (長崎県諫早市)

「中心市街地活性化のコア施設」として住宅や商業施設、保育施設などの複合施設による子育て世代にとって安心で安全な「市街地居住環境」の提供や地域コミュニティ機能を創造

2019年9月下旬完成予定



私たちの取組 住みつづけられる街づくりに貢献

環境に配慮した街づくりに貢献

<城野駅北土地区画整理事業 事例>

城野駅北地区はJR城野駅と接するなど交通利便性の高い地区である一方、自衛隊駐屯地跡地など未利用の国有地が存在するなど、土地利用度が低い状態が続いていた

北九州市は「環境未来都市」の主要プロジェクトとして、城野駅北地区を「ゼロ・カーボン先進街区」として整備・計画し、環境に配慮した持続可能な街づくりを推進



住宅におけるゼロ・カーボンの具体的な削減目標
CO2削減率（2005年ベースライン比）
戸建住宅：100%以上（2005年ベースライン比）
集合住宅：60%以上（2005年ベースライン比）

大英産業では環境にやさしく、人々の生活を考えたマンションにより、**環境未来都市の実現を後押し**

環境未来都市プロジェクトマンション

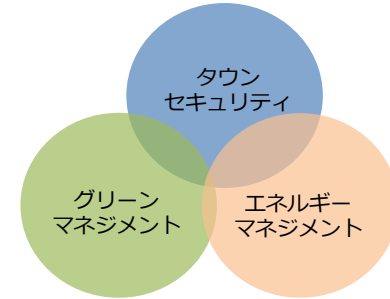


北九州初の省エネ・創エネを考えた
環境配慮型マンション

サンパーク城野駅前イクシア（福岡県北九州市）

マンション計画時よりパナソニックE S集合住宅エンジニアリング他との協力により、省エネ・創エネを考えた最新設備を搭載
環境への配慮と、人々の快適な住環境の両立を実現

<城野駅北地区のまちを育むしくみ>



タウンセキュリティ

専門家の意見を取り入れた犯罪を低減するまちのデザインや街かどへの防犯カメラ設置による建物の防犯性能の向上を実施

グリーンマネジメント

公園や遊歩道に大きな木を植え、景観協定に基づき、緑の連続する美しい街並みを整備

エネルギーマネジメント

地域内の施設・店舗や家庭で使うエネルギーの使用情報、発電情報をまとめて収集・分析し省エネ情報を提供

私たちの取組 住みつづけられる街づくりに貢献

住みたい・住み続けたい街づくりに貢献

<北九州市中心市街地活性化基本計画（黒崎地区）の事例>

- ・黒崎副都心は小倉都心に次ぐ商業集積地として発展
- ・鉄道、バスターミナル、幹線道路などの交通結節機能が充実しており北九州市西部および周辺都市の中心として重要な地域

しかし、商業地域への集客力の減少など活力が低下

中心市街地の人口（95年-05年）は▲3.0%（全市では▲2.6%）

中心市街地の小売業売り場面積（94年-04年）は▲4.9%（全市では1.9%増）

北九州市中心市街地活性化基本計画（黒崎地区）より

黒崎副都心地区の活性化を進めることが、その周辺を含めた北九州西部の発展に寄与すると考えられることにより、「北九州市中心市街地活性化基本計画（黒崎地区）」が
平成20年 内閣総理大臣より認定

大英産業では**地域に良質なすまいを創造し続けてきた実績と信頼**により、本計画に基づく住居を提供
地域の賑わいの創造を支援

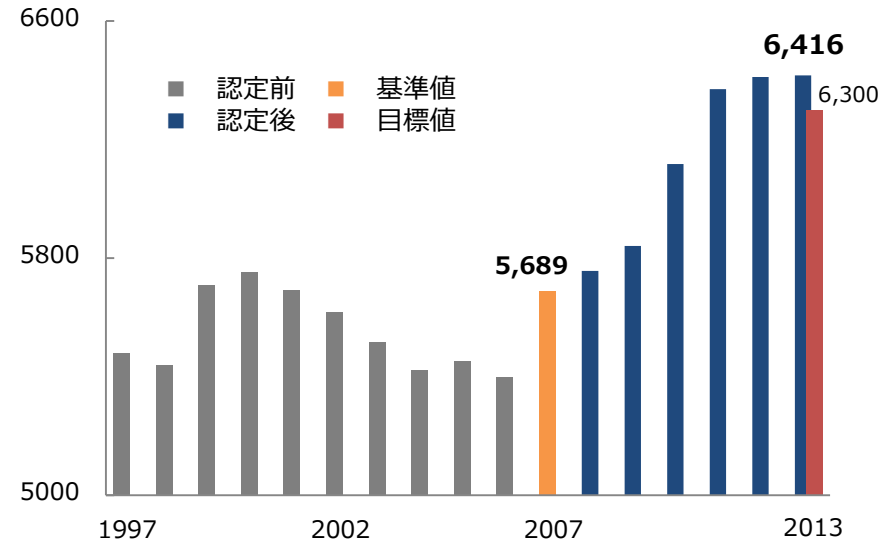
市街地活性化基本計画に連動したすまいづくり



サンパーク黒崎中央レジデンス（福岡県北九州市）

地域に密着し、地域に寄り添い続けた実績と信頼により「北九州市中心市街地活性化基本計画（黒崎地区）」に基づく街づくりに参画
新しい賑わいと利便性が生まれた黒崎の街に良質なすまいを提供する事で
元気な街、心豊かな暮らしを実現

中心市街地内の居住人口推移



出所：認定中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告
北九州市黒崎地区（福岡県）をもとに作成



成長戦略



成長戦略 事業領域の拡大

事業領域の拡大

国土交通省による「新住生活基本計画」では、
2016年からの10年間の住宅政策の指針としての目標を設定

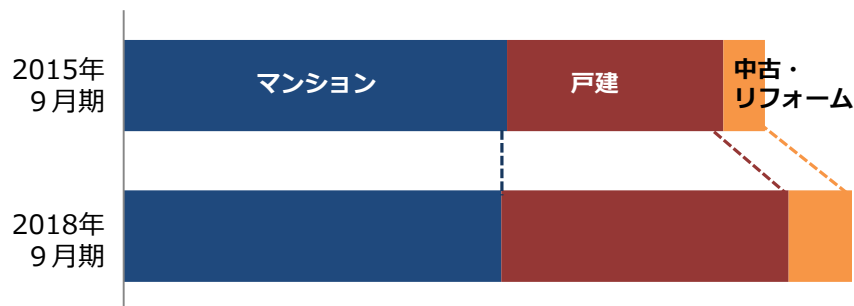
2016年から2025年への市場規模目標

中古住宅流通市場規模 **4兆円** (H25) → **8兆円** (H37)

リフォームの市場規模 **7兆円** (H25) → **12兆円** (H37)

中古住宅やリフォームを通じてお客様の暮らしの一生に寄り添うと同時に空き家問題や地域のコミュニティ問題といった
社会課題の解決にも貢献

事業別売上推移



戸建分譲、分譲マンションでの九州地域での拠点・ブランドカ・知名度を武器に**事業領域の拡大を加速**

新築

戸建



2018年9月期
実績：契約**511件**

マンション



2018年9月期
実績：契約**452件**

再生事業

中古住宅



2018年9月期
実績：契約**185件**

リフォーム



2018年9月期
実績：契約**438件**

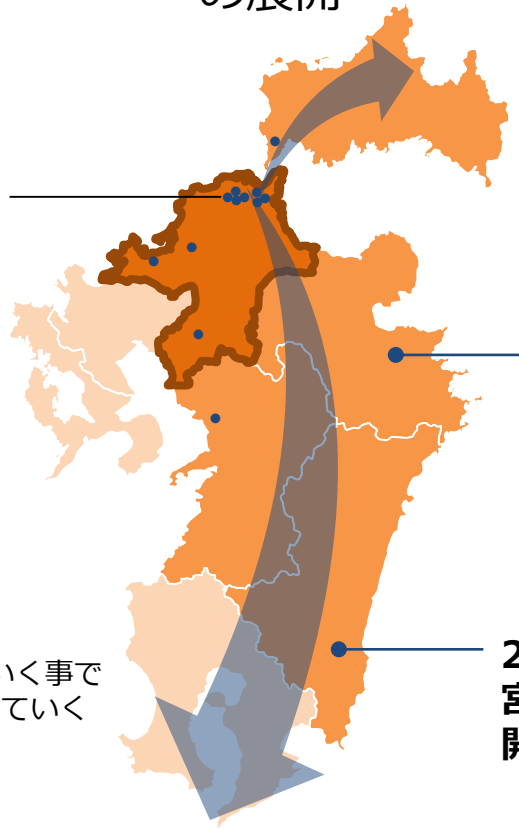
成長戦略 地元を増やすエリア展開

地域での成功例を九州・山口エリア全体へと展開

各エリアのお客様サポート体制を強化するため地域ごとに拠点を設置し、地域のお客様に寄り添った商品開発・アフターサービスを行う事で地域に根付いた地域密着戦略を展開。拠点を九州・山口全体へと拡大していくことにより、自社の地元を広げていく。

地域の課題解決力 **×** 九州・山口エリア全体への展開 **=** 「地元」を増やすエリア戦略

各エリアに拠点を設けしっかりと**根を張る**ことで地域に浸透



2019年
大分準備室
開設予定

2018年
宮崎準備室
開設

九州・山口地域で拠点を増やしていく事で自社にとっての「**地元**」を増やしていく

大英産業の街づくり

大英産業の事業領域

大英産業は地域それぞれの課題、ニーズを的確に捉え、街づくりを通して地域の活性化に貢献しています。子や孫の世代まで、地域に住まう全ての人に住まいを通じて幸せを届けるため、単なる再開発や家の建て替えではなく、お客様一人一人のライフスタイル、ライフステージにあった住まいのご提案や、その地域にあった街づくりを行う事で「元気な街、心豊かな暮らし」を実現いたします。

多様な住まい方を提供

サンパーク、サンヴェルシア、サンレリウス、サンクレスシア

ライフステージ

お客様の住まいの一生に寄り添った領域

進学・就職



賃貸領域

結婚・出産



子どもの成長



子どもの独立



セカンドライフ



相続・シニア領域

持家領域

既存インフラを最大限活用

サンコート、ラクイエ、中古再生住宅

地域の課題

街の一生に寄り添った領域

住居の老朽化



住居のリフォーム

空家の発生



街のリフォーム

住替え



再開発



街の再生

多世代共生、地域交流できる空間を開発

ザ・サンパークシティ黒崎、リビングサポート



業績の推移



回次		第46期	第47期	第48期	第49期 (連結決算)	第50期 (連結決算)
決算年月		2014年9月	2015年9月	2016年9月	2017年9月	2018年9月
売上高	(千円)	18,972,572	22,528,471	25,270,278	23,396,839	27,831,972
経常利益	(千円)	582,846	724,498	854,435	1,030,015	971,848
当期純利益	(千円)	262,837	415,223	577,577	724,600	583,248
資本金	(千円)	98,000	98,000	98,000	98,000	98,000
発行済株式総数	(株)	196,000	196,000	196,000	196,000	196,000
純資産額	(千円)	1,876,385	2,343,195	2,915,472	3,648,234	4,217,217
総資産額	(千円)	17,285,925	17,011,904	23,814,317	27,983,771	25,977,510
1株当たり純資産額	(千円)	9,573.39	11,955.08	14,874.86	1,240.90	1,434.43
1株当たり当期純利益金額	(千円)	1,341.01	2,118.48	2,946.82	246.46	198.38
自己資本比率	(%)	10.85	13.77	12.24	13.04	16.22
自己資本利益率	(%)	14.01	17.72	19.81	22.00	14.83
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	△2,678,566	407,706
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	△464,839	△300,772
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	2,447,162	△1,101,891
現金及び現金 同等物高	(千円)	—	—	—	7,083,340	6,088,383
従業員数 (ほか、平均臨時雇用人員)	(名)	150 (78)	193 (84)	211 (82)	231 (84)	243 (92)

(注)

- ・売上高には、消費税等は含まれておりません。
- ・第49期及び第50期の連結財務諸表については、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づき作成しており、証券会社法人福岡証券取引所「有価証券上場規程」第3条第7項の規定に基づき、三優監査法人の監査を受けております。
- ・当社は、平成30年12月21日開催の取締役会決議により、平成31年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。第49期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
- ・従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の年間平均雇用人数であります。



事業内容



事業内容 マンション事業

主カブランド「サンパークマンション」

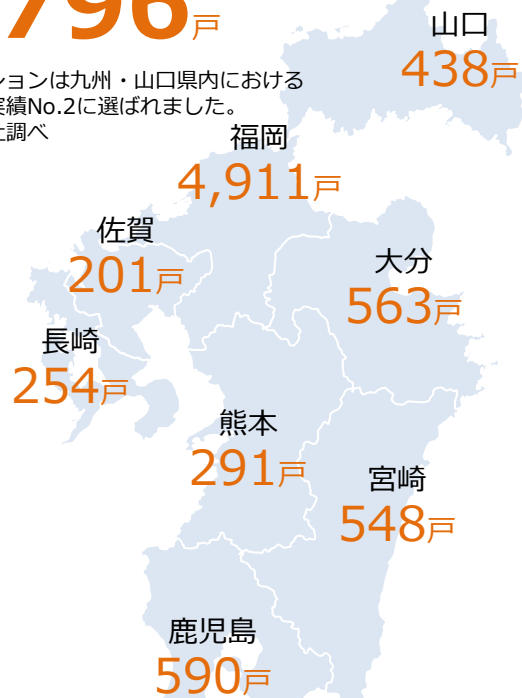
SUN PARK

マンション累積供給戸数

7,796戸

サンパークマンションは九州・山口県内における
マンション販売実績No.2に選ばれました。

※住宅流通新報社調べ



※数字は平成30年9月末時点



CITY [シティ]

サンパークマンションシリーズの中でも、地域との共生や調和をテーマとし、新たなランドマークとして親しまれ続けていくことを目的とした大型プロジェクト。住まう人々の多種多様なライフスタイルを一度に実現する多彩な間取りや共用施設が魅力的です。



RESIDENCE [レジデンス]

ホテルライクなデザインで高級感を追及。ラグジュアリーな空間を演出し、あなただけの自慢の暮らしを実現したシリーズ。



TERRACE [テラス]

バルコニーの広さや見晴らしの良い眺望など、開放感あふれる空間をご提案。あなたのこころ安らぐ時間が過ごせるシリーズ。

glace [グラッセ]

家事・育児・収納など、忙しい女性の毎日を楽しさに変えてくれる、工夫を凝らしたすまい。誰もが輝ける暮らしを実現したシリーズ。

EXIA [イクシア]

再開発や区画整理などの新しい町並みに、先進的な設備や仕様を採用。資産性や将来の安心感を与えてくれるシリーズ。

VAISE [バイズ]

価値のある (VALUE) 豊かな毎日、賢く (WISE) スタイリッシュに。自分らしいライフスタイルにこだわるシリーズ。

事業内容 マンション事業

マンション事業 事業フロー

新築マンション
分譲事業

主カブランド
「サンパーク」

タウンハウス
分譲事業

マンションと戸建のノウハウを活用

賃貸マンション
販売事業

マンション管理

マンション
統合管理事業

株式会社 **リビングサポート**

独自のネットワークによる土地情報収集

50年に及ぶ歴史と豊富な販売実績による
独自のネットワーク

沖縄県を除く九州全域と山口県を中心に
幅広い土地情報が集積

マンションに求められる最大のメリットである
立地条件の良い物件を選定

実績を積み重ね、地主や
地域の不動産仲介業者などから信頼獲得

土地情報取得
に繋がる好循環

事業内容 住宅事業

主カブランド「サンコート」



SUNCOURT

北九州分譲住宅供給実績
ランキング

16期連続

No.1

※フクニチ住宅新聞調べ

北九州都市圏を中心に累計**2,545**戸を供給

2018年9月末時点



年間数千件の土地情報から選び抜かれた
「立地」 が人気のポイント

<立地、間取り、設備、デザインをトータルで企画>

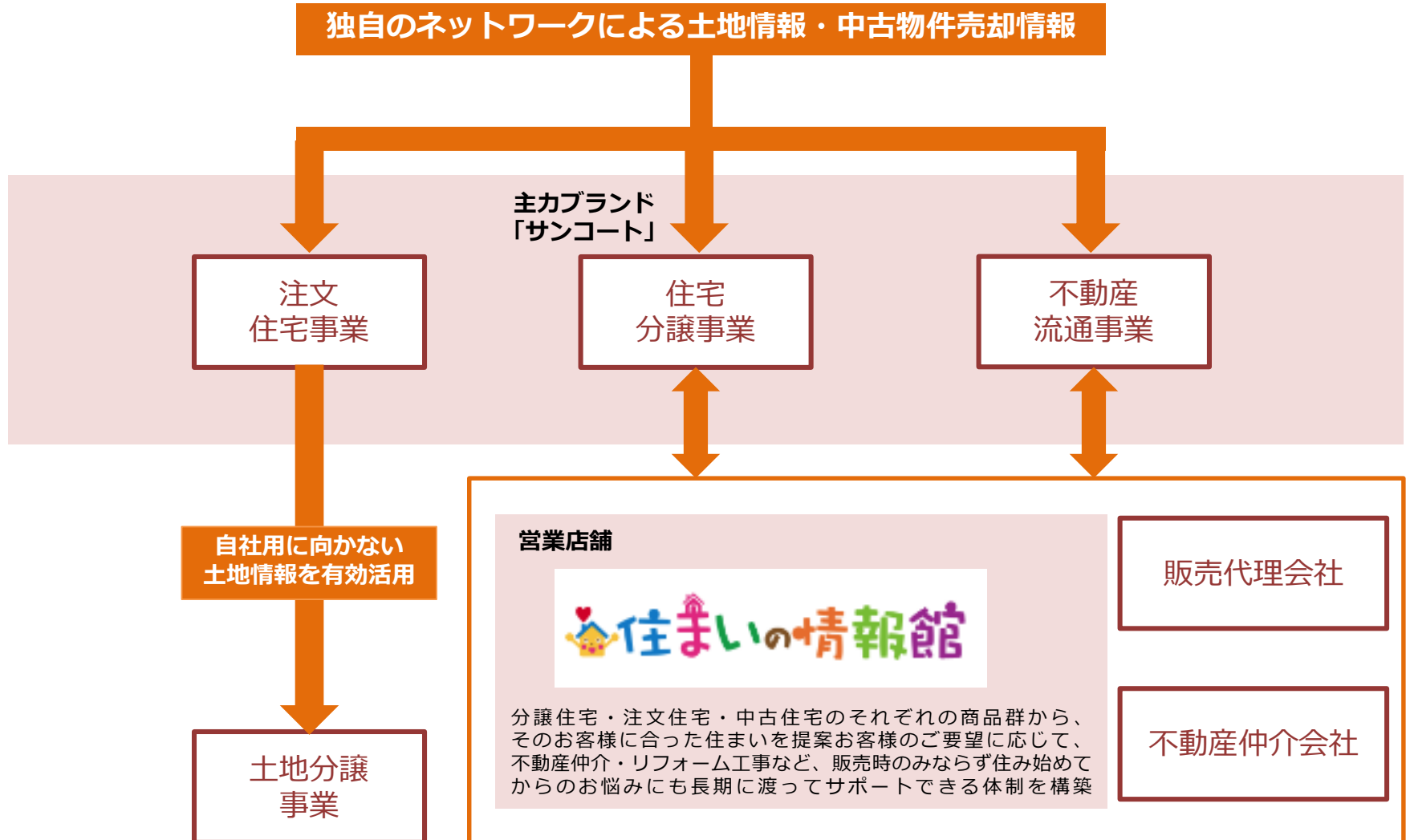
新築一戸建住宅「サンコートシリーズ」は、お客様のニーズに合った土地で、充実の設備・優れた施工品質を保ちながらも低価格を実現しています。

特に人気が高いのは「2×4（ツーバイフォー）工法」による安心の構造面と、アイデア満載の間取りです。サンコートがご提供する住宅商品「ママピット」は、サンコートの女性デザイナーと100人の子育てママの生の声を取り入れた子育て家族のための分譲住宅です。

クオリティもコストも一切の妥協を許さない徹底ぶりが、選ばれる理由です。

事業内容 住宅事業

住宅事業 事業フロー



◆ 強固な地域ネットワークにより良質な暮らしを提供

- ・ 地域やビジネスパートナーとの繋がりを支える人材・企業風土
- ・ マンション供給累積実績 7,796戸（福岡県4,911戸）※1
- ・ 北九州都市圏業者別着工実績ランキング2011年から7年連続第一位※2
- ・ 北九州No.1の実績を武器に事業領域の拡大を加速

◆ 子や孫の世代まで見据え、顧客の一生涯の住まいをサポート

- ・ 多様なライフスタイルに応える商品を展開
- ・ 顧客の一生涯に寄り添った住まいを提案
- ・ 50年間地域に寄り添い続けた地域密着戦略の展開

◆ 九州を街づくりで持続可能な地域へ再生

- ・ 社会課題や変化に対応し続け、街とともに成長
- ・ 新築分譲事業だけでなく既存住宅再生事業へ領域を拡大
- ・ 地域再生の成功事例を九州全域へと拡大

※1 2018年9月末時点

※2 フクニチ住宅新聞調べ

ディスクレームー

本資料に掲載している情報は、当社の経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。

また、本資料は、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を行うことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身の判断で行うようお願いいたします。

本資料に掲載している情報については細心の注意を払っており、また、将来の見通しに関する記述は現時点における情報に基づいて判断したものでありますが、実際には、通常予想し得ないような特別な事情の発生など、本資料に記載の情報や見通しと変動する可能性があります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製、または転送などを行われないようにお願いいたします。